

『春を待つ心 - 浮世絵とうつわから - 』



歌川広重
「名所江戸百景 山下町日比谷さくら田」

大判錦絵掛物の内 安政4年(1857)
中山道広重美術館蔵

お正月の美術館は、「春を待つ心」と題して、浮世絵や東西の器など、さまざまな館蔵品から、春を見つける展覧会を開催します。春という言葉には、物事の新しい始まり、という意味があります。本展では、「新春」と「早春」の言葉をキーワードに作品を集めました。

「新春」のコーナーからは歌川広重の代表作「名所江戸百景」からお正月を感じさせるにぎやかな作品や、茶器などを紹介します。図は、歌川広重の「名所江戸百景 山下町日比谷さくら田」。町人たちが住む山下町から武家屋敷が並ぶ外桜田を見た風景を描いたものです。手前には門松や羽子板が見え、正月の遊びに興じる子どもたちの様子が想像できます。対して「早春」のコーナーでは、アール・ヌーヴォーのガラスなど、命芽吹く春の花々をモチーフとした清らかな作品をお楽しみいただきたいと思います。

1月2日(日) ~ 2月20日(日)

毎週月曜日(祝日の場合は翌日)休館

ミュージアムショップでは、すてきなグッズを詰め込んだ『みゅーじあむ福袋』を販売します。千円、3千円、5千円の3種類を5袋ずつ用意しました。1月16日(日)までの期間限定販売ですので、どうぞお早めに。1月7日(金)まで、抹茶と和菓子のセットをご用意(有料)

編集後記

食欲、文化、体育のイベントシーズンが終わり、寒さとともにだんだんと取材のネタが少なくなる時期になりました。幸い今年はやや暖冬ということで凍結などの心配は少ないので助かりますが、日が短くなり、うかうかしていると日が傾いてしまい、写真がとりづらくなってしまうのが悩みです。季節の風物、地域情報など寒さに負けないように取材していきたいと思っておりますので、情報がありましたら広報担当へお願いします。

新しい市長、市議会も誕生し、新市も本格的に動き始めました。行政用語は、難しいものが多いのですが、少しでも皆さんに分かりやすく広報していきたいと思えます。

次号は1月15日号
発行日は1月14日(金)です

広報えな No.4

2005年(平成17年)1月1日発行

発行 恵那市役所 / 編集 秘書広報課
岐阜県恵那市長島町正家1丁目1番地1

☎26-2111 / ☎25-6150

<http://www.city.ena.gifu.jp/>
✉info@city.ena.gifu.jp

『広報えな』1月1日号、1部当たりの印刷経費は約19.9円(税込み)です。

R100

『広報えな』は古紙100%の再生紙を使用しています。

中山道広重美術館お正月市民割引券
平成17年1月2日(日) ~ 10日(月)
大人 = 400円、小中高生 = 無料
10人まで割引
広報えな